

つちや
あきお
展



2022

7/4
mon



7/15
fri

10:00



17:00

15日は午前中



NTT 西日本
三条
コラボレーション
プラザ
烏丸通り三条上ル

日々のくらしから

ダウン症という障がいをもって生まれた彰男は、親の心配をよそに小さい時からとても明るい性格で、壁に貼った絵ボードに好きに描いたり、音楽に合わせて飛び跳ねたり、ずっとまわりに左右されることなく、自分の世界を淡々と歩んできたように思います。

中学校卒業後は養護学校に行かず、家の近くで畑仕事をしながら陶芸教室、手織教室、ピアノ教室、お絵描き教室に通うことを選びました。そして年1回の個展『日々のくらしから』を開き小学校の同窓生との再開を喜びあいました。

ところがその個展の6回目を数えた冬、父親が突然病気で倒れ、1年半の闘病後、帰らぬ人となりました。それまでの生活は一変し、家族にとっても彰男にとっても試練の時となりました。彼が以前のように淡々と「絵と音楽の世界の日常」に戻るのに10年かかりました。

そして今、再び好きな音楽を奏でたり、CDをバックに無心にキャンパスに向っている彼の後ろ姿を見ていると「ああ一つの試練を乗り越えて大きくなって、自分の世界を彼なりに歩んでいるんだなあ」とつくづく思います。

今回の『つちやあきお展』では彼の日々のくらしから生まれた50年におよび創作のほんの一部を展覧しました。真摯にそして淡々と創作に向き合ってきた彼の姿を見ていただければと思います。

2022年7月

土屋敏子

土屋彰男 Tsuchiya Akio

1971年12月

大阪府池田市生まれ



画歴

- 1988~94 個展「日々のくらしから」毎年開催
- 1991 高槻市美術展覧会(工芸)
- 京都近鉄百貨店賞
- 1992 高槻市美術展覧会 洋画と工芸に入選
- 2008~「アール・ブリュット」毎年出品
- 2008 個展「光と色のハーモニー」開催
- おてらハウス
- 2012 個展「日々のくらしから」開催
- 西利ぎやるりい
- 2013 個展「日々のくらしから」開催
- WEスペース下鴨
- 2013~「干支展」毎年出品
- あさご芸術の森美術館
- 2015 「アール・ブリュット日本2展」入選
- ポーダレス・アートミュージアム NO-MA
- 2016 「8人の天才展」出品
- 堀川御池ギャラリー
- 「2016 表現の欲望アール・ブリュット in ひらかた展」出品
- くずはアートギャラリー
- 2016~「しあわせの干支展」毎年出品
- 西利ぎやるりい
- 2017 個展「日々のくらしから」開催
- 御殿山生涯学習美術センター
- 平和の日祈念事業企画展「枚方に煌めくアールブリュットの星座30人」選抜出品
- 枚方市民ギャラリー
- 2018 天才アート企画展「2人のコンポジション」出品
- 堀川御池ギャラリー
- 2019 個展「宇宙ペンギンと仲間たち」開催
- 西利ぎやるりい

つちやあきお展

7/4 〈月〉→7/15 〈金〉 10:00→17:00 15日は午前中

協力 大谷大学

NTT 西日本

三条コラボレーション
プラザ 土・日曜日は休館
烏丸通り三条上ル

